

千葉市高洲スポーツセンター他7施設 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～令和2年3月31日)

千葉市磯辺スポーツセンター 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成29年4月1日～令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他7施設	千葉市磯辺スポーツセンター
条例上の設置目的	体育・スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。	
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。	
制度導入により見込まれる効果	公の施設の管理運営に民間事業者の有するノウハウを活用することによる、市民サービスの向上や管理経費の縮減など	
指定管理者名	スポーツクラブN A S 株式会社	
指定期間	千葉市高洲スポーツセンター他7施設 平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日 (5年)	
	千葉市磯辺スポーツセンター 平成29年4月1日 ～ 令和3年3月31日 (4年)	
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課	

2 成果指標等の推移

千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(1) 年間施設利用者数 (成果指標1)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値	445,558人	493,141人	503,723人	488,921人	1,931,343人
数値目標※	450,000人 (450,000人)	460,900人 (450,000人)	465,500人 (450,000人)	470,200人 (450,000人)	1,846,600人 (1,280,000人)
達成率	99.0% (99.0%)	107.0% (109.6%)	108.2% (111.9%)	104.0% (108.6%)	104.6% (150.9%)

(2) 各種教室・講座の開催 (成果指標2)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値	118教室	115教室	231教室	254教室	718教室
数値目標※	105教室 (100教室)	115教室 (100教室)	120教室 (100教室)	125教室 (100教室)	465教室 (400教室)
達成率	112.4% (118.0%)	100.0% (115.0%)	192.5% (231.0%)	203.2% (254.0%)	154.4% (179.5%)

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

なし

千葉市磯辺スポーツセンター

(1) 年間施設利用者数 (成果指標1)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値		42,798人	56,393人	54,717人	153,908人
数値目標※		50,000人	50,000人	50,000人	150,000人
達成率		85.6%	112.8%	109.4%	102.6%

(2) 各種教室・講座の開催（成果指標2）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
実績値			19教室	20教室	39教室
数値目標※			17教室	18教室	35教室
達成率		評価対象外	111.8%	111.1%	111.4%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

なし

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(単位：千円)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	216,541	220,947	220,533	225,397	883,418
			計画	216,541	220,947	220,533	222,236	880,257
		利用料金	実績	67,937	75,391	78,416	76,530	298,274
			計画	69,336	72,849	74,305	75,994	292,484
		その他	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	284,478	296,338	298,949	301,927	1,181,692	
		計画	285,877	293,796	294,838	298,230	1,172,741	
	支出	実績	283,909	296,859	308,489	316,760	1,206,017	
		計画	285,877	293,796	294,838	298,230	1,172,741	
収支	実績	569	△ 521	△ 9,540	△ 14,833	△ 24,325		
自主事業	収入	実績	29,295	29,946	32,296	29,062	120,599	
		計画	23,626	24,770	25,594	26,420	100,410	
	支出	実績	20,030	22,181	22,056	18,531	82,798	
		計画	20,058	20,457	21,038	21,807	83,360	
	収支	実績	9,265	7,765	10,240	10,531	37,801	
	総収入	実績	313,773	326,284	331,245	330,989	1,302,291	
総支出	実績	303,939	319,040	330,545	335,291	1,288,815		
総収支	実績	9,834	7,244	700	△ 4,302	13,476		
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0		
利益還元の内容		指定管理者提案に基づく100万円を上限とした備品購入	指定管理者提案に基づく100万円を上限とした備品購入	指定管理者提案に基づく100万円を上限とした備品購入	指定管理者提案に基づく100万円を上限とした備品購入			

千葉市磯辺スポーツセンター

(単位：千円)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績		27,820	25,018	25,760	78,598
			計画		27,820	25,018	25,595	78,433
		利用料金	実績		5,183	5,511	5,966	16,660
			計画		6,750	7,087	7,333	21,170
		その他	実績		0	0	0	0
			計画		0	0	0	0
	合計	実績		33,003	30,529	31,726	95,258	
		計画		34,570	32,105	32,928	99,603	
	支出	実績		30,242	28,163	31,749	90,154	
		計画		34,570	32,105	32,928	99,603	
収支	実績		2,761	2,366	△ 23	5,104		

自主事業	収入	実績		77	728	913	1,718
		計画			1,415	1,663	3,078
	支出	実績		86	431	764	1,281
		計画			1,345	1,402	2,747
	収支	実績		△ 9	297	149	437
	総収入	実績		33,080	31,257	32,639	96,976
	総支出	実績		30,328	28,594	32,513	91,435
	総収支	実績		2,752	2,663	126	5,541
	利益の還元額	実績		0	0	0	0
	利益還元の内容						

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	利用者数及び、教室開催数の目標値を上回る成果を達成している。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	削減率が5%に満たないため。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	施設の利用調整業務において地域利用団体の優先利用を積極的に受け入れると共に、市の調整業務についても積極的に補助を行っており、市の施設利用調整業務の円滑な運営に寄与している。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	B	救命講習や消防講習を実施するなどスタッフの能力向上に努めており、施設で傷病者がでた際も迅速で的確な対応を行っている。
(2) 施設の維持管理業務	B	備品や施設の破損等について積極的に修繕を行っていることや、指定管理者たちで修繕できるものは自身で迅速に修繕を実施したり、使い方を工夫することで本来であれば廃棄されてしまう備品等を再利用するなど施設や設備の保守についてより良くしようと積極的に工夫し取り組んでいる。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	利用料金については生活保護家庭や、ひとり親家庭、失業世帯まで割引制度を拡大している。また、メールマガジンの配信を独自で実施するなど利用者満足度の向上と利用者拡大にむけて取り組んでいる。
(2) 利用者サービスの充実	B	施設管理者の提案により、北谷津温水プールボイラー入替工事を実施。ボイラー入替工事を実施したことにより、ボイラーの法定点検による約30日の休館が、不要となり、施設の開館日数が増加し、利用者サービスに繋がった。
(3) 施設における事業の実施	B	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められるため。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	B	市内雇用と障害者雇用については、期間中に継続して高い割合で雇用を確保しており、R元年度末現在において市内在住者の雇用率89.4%、障害者の雇用も提案時を上回る12名を達成しており、積極的な市内雇用、障害者雇用に取り組んでいる。

総合評価	A
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

○	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

<p>利用者数及び教室開催数は市の設定する目標を上回っており、施設の管理運営においても、民間活力を活かした創意工夫がはかれており、利用者の満足度向上や市の円滑な事務運営に大きく寄与している。</p>

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

<p>利用者への丁寧な対応や施設運営における創意工夫を行うなど管理運営委業務においては非常に高い評価を得ている。一方指定管理期間における利益額が少なく、市への利益還元については、少額となっている。今後の指定管理制度の運用においては管理運営業とあわせて利益還元の実施についても求めていく。</p>

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休館による利用者数の減少はあったものの、各指標においてほぼ数値目標を達成し当初の見込みを上回る効果が達成できたことから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。 施設の一括管理のメリットを生かし、更なる利用者数の増加に努められたい。</p>
--